

●エンジンの始動状態を確認する



リモコンのロッドアンテナを最後まで引き伸ばして下さい。



リモコンでスタート送信後本体がエンジンの始動を検出するとアンテナユニットよりアイドリング信号を送信します。この時リモコンの送信操作を行うと（プブプブ）とアンサーが有り送信出来ません。

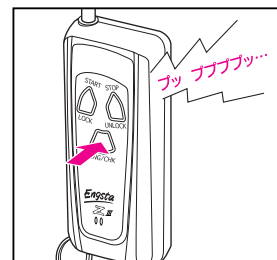


キーをIGの位置に廻し10秒を経過するとアンテナユニットは動作を停止します。この時リモコンの送信操作を行うと（ブーブー）とアンサーが有り、通信が失敗の表示を行います。

STEP-1

●ENG/CHKスイッチを長く押します。

ENG/CHKスイッチを押した瞬間（ブッ）と音がします。その後CHK送信音（プブプブ）が鳴るまで押し続けて下さい。



STEP-2

●アンサー表示

●エンジンが始動中の時

ANSWER BACK

- ブザー音： ピッピッ
(メロディ音： ドミソソソ※)
- LED表示： 緑色2回点滅



●アイドリング中の時

ANSWER BACK

- ブザー音： ピッピッピッピッ
(メロディ音： ドミソシレファド※)
- LED表示： 緑色2秒点灯



●エンジンが停止の時

ANSWER BACK

- ブザー音： ピーピーッ
(メロディ音： ドラファレシソミド※)
- LED表示： 赤色2秒点灯



●通信が失敗の時

ANSWER BACK

- ブザー音： ブーブーッ
- LED表示： 橙色2秒点灯



- 車のキーを抜いて下さい。
- アンテナを伸ばして下さい。
- アンテナユニットのパワースイッチをONして下さい。

●安全機能が動作中の時

ANSWER BACK

- ブザー音： ビビビビピーッ
- LED表示： 橙色3回点滅



- 車のキーを抜いて下さい。
- ドアを開けて下さい。
- ボンネットを開けて下さい。

●他より電波が出ている時

ANSWER BACK

- ブザー音： プブプブ
- LED表示： 橙色3回点滅



- もう一度操作して下さい。
- 電波発生機器より離して下さい。

※メロディの設定は21ページを参照願います。

●ご使用上の注意

●ほとんどの純正キーレス(リモコンドアロック)装着車は、リモコンでエンジン始動中(I/G ON)及びターボタイマー作動中に純正キーレスの操作が出来なくなります。

この場合、リモコンでエンジンを停止してから純正キーレスの操作を行うか、キーを使ってドアのロック・アンロックをして下さい。
※別売りのアダプターをお取り付け頂く事で本機のリモコンでドアのロック・アンロックが出来るお車もあります。

●純正オートライト装着車は、お車を駐車する際に、ライトスイッチをOFFにしてご利用下さい。

※別売りのアダプターをお取り付け頂く事で「AUTO」ポジションでご利用出来るお車もあります。

●純正オートチルト装着車はリモコンでエンジン始動中にキーを差し込んでもオートチルトが作動しません。

この場合、リモコンでエンジンを止めて、キーでエンジンを始動して下さい。

●純正セキュリティ装着車について。

標準装備及びメーカーオプションのセキュリティ*装着車は、セキュリティ機能の解除、並びに復帰が出来る場合はお取り付けが可能です。解除、並びに復帰の可否につきましては、カーディーラー等へお問い合わせ下さい。解除可能な場合は、お客様の判断で、セキュリティ機能の解除をご依頼下さい。セキュリティ機能の解除は、ご契約の車両保険によっては盗難割引等に影響する場合がありますのでご契約された保険会社に確認して下さい。セキュリティ機能の解除後に、万一盗難等の損害が発生しても責任は一切負いかねます。 ※トヨタ：オートアラーム、ダイハツ：セキュリティアラーム、ホンダ：カーアラーム、マツダ：パークアラーム等

●リモコン操作について。

送信時にリモコンを手で覆うと始動距離(電波通信距離)は半減します。また、パソコンや家電機器の付近では、ノイズ等の電波を出している為キャリアセンスエラーとなり、電波を送信出来ない場合もありますので、ご注意下さい。

●電波通信距離について。

電波通信距離は、周囲の環境、アンテナユニットの設置状態、リモコンの扱い方等によって変化します。一般的に、TV局や大出力の無線設備、高圧送電線等のノイズ発生源付近では、電波通信距離は短くなります。又、操作(リモコン)場所と車(アンテナユニット)との間に鉄筋コンクリートの建築物がある場合も、電波通信距離は短くなります。